令和７年２月 11 日（火・祝）≪午前≫
第 13 期Ｂコース研修生　「リーダーシップ④」（オンライン実施）

次世代リーダーの研修生一人一人が、自分の志をもって留学に挑戦し、留学先で、より広い視野で、自己の成長だけでなく未来への貢献も意識して行動することができるリーダーとなることを目指して、リーダーシップ研修が行われています。

リーダーシップ研修は、研修生が次世代リーダー育成道場での目標をどのように設定するのか、そして将来にどのように生かしていくかを考え、自分自身の目指す姿を明らかにすることをねらいとしています。ロールモデルとの出会いや様々なワークショップを通じた対話や協議など、体験的な内容を多く取り入れることにより、リーダーシップとは何かを体感的に理解し、自らの目標や志を言語化する機会となるように構成されています。

第４回となる今日は、初めに東京都教育委員会からの挨拶があり、本日の流れの説明の後、３名の小グループに分かれて研修開始です。研修は全て英語で進められます。

まず、「(共感的に）聴く（Non-verbal)」ことや「質問（Open Question)」についての講義の後、ピア・コーチングを体験しました。「聴く」と「質問」だけを使って、３人の「これだけは譲れない一番大好きなものとその理由」と「３人の共通点」を引き出し合う活動も行いました。

さらに、コーチングワークショップ①では、インタビューを通して自分の未来をイメージすることにチャレンジしました。コーチングワークショップ②では、次世代リーダーとしての目標を引き出し合う活動を行いました。最後のコーチングワークショップ③では、現状とゴールの間を埋める行動を引き出し合うため、ゴールと現状を埋める行動を考えグループで共有し、お互いにアドバイスを送り合いました。

英語のみで活動を続けることはとても難しい場面もありましたが、留学して現地に行ったら、そのようなことは言ってはいられません。英語で自分が言いたいことや思っていることを積極的に相手に伝える訓練としても、リーダーシップ研修は有用な体験になっています。リーダーシップ研修は、この後、午後も続きます。

令和７年２月 11 日（火・祝）≪午後≫
第 13 期Ｂコース研修生　「リーダーシップ⑤」（オンライン実施）

第５回となる本研修では、まず、「リーダーシップとはどんなものか？」について考えました。講師から、リーダーシップには様々なタイプがあることや、リーダーシップは人との関係の上に成り立っていることなどの講義があり、テーマへの理解を深めました。また講師とのチャットのやり取りを通して、自分にはどのようなリーダーシップが適しているのかを考えるヒントを得ることができました。

次に「ストーリーテリングワークショップ」を行いました。新しい挑戦をしようという思いを生み出すきっかけの体験、自分の大切にしたいテーマや分野にいこうと思うきっかけとなった体験、今の自分に至るまでに自分が乗り越えてきたチャレンジなど、それぞれのストーリーをワークシートにまとめました。そしてウェブ会議のブレークアウトルームに分かれて、小グループでお互いのストーリーを語り合いました。相手のストーリーから相手のことを深く知り、尊敬の心をもって聴くことができるということは、リーダーとしての資質の一つです。それを体感することも、研修のねらいの一つとしています。

続いて行った研修テーマは「自分が立ち上がれる出番を認識する」です。まず、自分がどのようなリーダーになりたいのかをワークシートにまとめ、それを小グループで共有することにより、自分のリーダーシップへの理解を深めました。さらに、どのような状況で、どのようなタイミングで、リーダーとして立ち上がることができるのかを話し合いました。２つのケースを想定して、リーダーとしてどのように対処するのか、行動するのかを具体的に考えてディスカッションしました。

研修を通じて、近い将来に遭遇するであろう困難な問題に、リーダーとして自分らしく挑戦する態度を身に付けるきっかけになりました。